

福井市立郷土歴史博物館

令和 4 年度

年 報

8月6日(土) 講堂 参加者 24人

講師：中西健太(当館学芸員)

■ギャラリートーク

7月30日(土)・8月20日(土) 参加者：78人

印刷物：■ポスター B2判 ■チラシ A4判両面

■展示解説シート A3判両面

(3) 秋季特別展「ジャパニーズ・ウェディング」

内 容：日本の婚礼儀式がもっとも美しく、洗練された形で
行われていた江戸時代から近代初期にかけての衣裳
や婚礼のしつらえを紹介した。

会 期：10月8日(土)～11月23日(水・祝)

計 46日

会 場：企画展示室・松平家史料展示室・館蔵品ギャラリー
・講堂

主 催：福井市立郷土歴史博物館、朝日新聞社

共 催：福井新聞社

展示資料：160件

観覧者数：6,884人



関連事業：■記念講演会「近世・近代の婚礼衣装一色と模様に見られる日本人の価値観」

10月30日(日) 福井県国際交流会館 参加者：60人

講師：共立女子大学教授 長崎巖(本展監修者)

■ワークショップ「水引きアクセサリをつくろう！」

10月15日(土)、11月3日(木・祝) 講堂 参加者：21人

■ワークショップ「へんしん！打掛体験」

開催期間中の毎週日曜日と祝日 講堂 参加者：167人

■見どころ講座

10月22日(土)、11月12日(土) 講堂 参加者：21人

講師：佐々木佳美(当館主査)

■ギャラリートーク

10月10日(月・祝)、11月3日(木・祝)、4日(金) 参加者：170人

印刷物：■ポスター B2判 ■チラシ A4判両面

■展示解説シート A3判両面

(4) 令和5年春季特別展「いまに残る一乗谷の記憶」

内 容：戦国大名朝倉氏は本拠地として一乗谷を整備し、
栄華を極めたが、織田信長との戦いに敗れ、
まちと共に滅亡した。朝倉義景没後 450 年を
記念し、現在の福井市街地に残る一乗谷の
痕跡を紹介した。

会 期：令和5年3月21日(火・祝)～5月7日(日)
計 45 日

会 場：企画展示室

展示資料：56 件

観覧者数：2,922 人（令和5年度 2,127 人）

関連事業：■ギャラリートーク

3月25日(土) 参加者：33 人

印刷物：■ポスター B2 判 ■チラシ A4 判両面

■展示解説シート A3 判両面 ■展示解説図録 A4 判 36 頁



2 平常展示 松平家史料展示室

(1) 企画展「描かれた花鳥の美」

内 容：花々が咲き誇る春の到来に合わせて、館蔵品の中から江戸時代を中心に花と鳥を題材にした美術工芸品を紹介した。

会 期：令和4年3月3日（木）～4月19日（火） 計48日

展示資料：15件

観覧者数：2,054人（令和4年度884人）

関連事業：■ギャラリートーク 4月9日（土） 参加者：計32人

3月12日（土）・26日（土）はコロナウィルス感染症対策のため中止した。

印刷物：■展示解説シートA4判両面

(2) 企画展「維新の肖像」

内 容：福井藩の明君松平春嶽や、ペリー来航など、幕末期の人物や事件を描いた肖像画や写真を一堂に展示し、幕末という時代と福井の関わりを紹介した。

会 期：4月23日（土）～6月5日（日） 計43日

展示資料：24件

観覧者数：3,874人

関連事業：■ギャラリートーク

4月30日（土）、5月4日（水・祝）、6月4日（土） 参加者：計51人

印刷物：■展示解説シートA4判両面

(3) 企画展「地名は語る～歴史と災害～」

内 容：地名からわかる、知られざる土地の歴史について事例をもとに紹介した。

会 期：6月9日（木）～7月19日（火） 計41日

展示資料：20件

観覧者数：2,456人

関連事業：■ギャラリートーク

6月18日（土）、7月17日（日） 参加者：計38人

印刷物：■展示解説シートA4判両面

(4) 夏季特別陳列②「ボンボニエール～絆をつなぐ銀の小箱～」

内 容：宮中の晩餐会などで贈られた手のひらサイズの銀の菓子器ボンボニエール、約80点を一堂に紹介した。

会 期：7月23日（土）～8月28日（日） 計37日

展示資料：80件

観覧者数：3,072 人

関連事業：ギャラリートーク（展示解説）

8月7日（日）・21日（日） 参加者：計 32 人

印刷物：■展示解説シート A4 判両面

（５）企画展「お殿様の御刀拝見」

内 容：福井の殿様、越前松平家の刀剣目録『御佩刀記録』とそこに掲載された刀を紹介。

会 期：9月1日（木）～10月4日（火） 計 33 日

展示資料：18 件

観覧者数：2,081 人

関連事業：■ギャラリートーク（展示解説）

9月11日（日）、10月2日（日） 参加者：計 40 人

■見どころ講座

「越前松平家の刀剣目録『御佩刀記録』について 9月25日（日） 参加者：19 人

印刷物：■展示解説シート A4 判両面

（６）企画展「文化財の修理～未来に伝えるために～」

内 容：近年修理を行った館蔵資料を通じて、文化財を未来に伝えるために必要不可欠な文化財修理について紹介。

会 期：11月26日（土）～令和5年2月5日（日） 計 60 日

展示資料：12 件

観覧者数：2,425 人

関連事業：■ギャラリートーク

11月27日（日）・12月18日（日）・1月15日（日） 参加者：計 32 人

印刷物：■展示解説シート A4 判両面

（７）企画展「徳川家康と息子たち」

内 容：福井藩祖・結城秀康の父親である天下人・徳川家康と、秀康をはじめとする家康の息子たちについて紹介した。

会 期：令和5年2月9日（木）～4月9日（日） 計 59 日

展示資料：30 件

観覧者数：3,978 人（令和5年度 725 人）

関連事業：■ギャラリートーク（展示解説）

2月11日（土）、3月11日（土） 参加者：計 52 人

印刷物：■展示解説シート A4 判両面

3 平常展示 館蔵品ギャラリー

(1) 「靱（ゆき）に注目！鼓山古墳」

内 容：不思議な文様のある、矢を背負う道具「靱（ゆき）」が出土した古墳「鼓山古墳」を紹介。

会 期：3月3日（木）～4月19日（火） 計48日

展示資料：10件

観覧者数：2,054人（令和4年度884人）

(2) 「絵で見る源平合戦」

内 容：端午の節句の季節に合わせて、『平家物語』を題材にした押絵貼屏風を展示した。

会 期：4月23日（土）～6月5日（日） 計44日

展示資料：1件

観覧者数：3,204人

(3) 「土器のかたち～どのように使ったの？～」

内 容：現代の私たちには使い方もよく分からない、大昔のふしぎな形の「土器」を紹介。

会 期：6月9日（木）～7月19日（火） 計41日

展示資料：7件

観覧者数：2,456人

(4) 「ちょっと昔のクールチョイス」

内 容：昔の暮らしで行っていた、環境にやさしい『賢い選択』について紹介した。

会 期：7月23日（土）～8月28日（日） 計37日

展示資料：7件

観覧者数：3,072人

(5) 「日下部太郎の軌跡～日米交流のはじまり～」

内 容：福井人初の海外留学生・日下部太郎の生涯と、没後の顕彰運動を紹介した。

会 期：9月1日（木）～10月4日（火） 計33日

展示資料：6件

観覧者数：2,081人

(6)「名品からみる鎌倉時代」

内 容：当館が収蔵する名品のうち、鎌倉時代にゆかりのあるものを紹介した。

会 期：11月26日（土）～令和5年1月22日（日） 計48日

展示資料：7件

観覧者数：2,044人

(7)「節会の図 ～宮廷行事の彩色絵巻～」

内 容：古くから朝廷で催されてきた節会^{せちえ}（季節の行事や儀式）の様子が描かれた彩色絵巻を紹介した。

会 期：令和5年1月25日（水）～3月12日（日） 計44日

展示資料：1件

観覧者数：2,207人

(8)「生誕150年 日本陶彫の父 沼田一雅」

内 容：福井市出身で渡仏して陶器の研究に励み、日本で「陶彫^{とうちよう}」のパイオニアとなった沼田一雅の作品やゆかりの品を紹介した。

会 期：令和5年3月14日（火）～5月7日（日） 計52日

展示資料：4件

観覧者数：4,237人（令和4年度1,391人）

Ⅱ 教育普及

1 歴史体験教室

むかしの「ものづくり」を体験する6つの講座を開催。

■ワークショップ「日本刀を分解してみよう！」

8月7日（日） 会場：講堂 参加者：8人

■ワークショップ「ボンボニエールをつくろう！」

8月11日（木・祝）、21日（日）計2回 会場：講堂 参加者：20人

■ワークショップ「花押しおりをつくろう！」

8月12日（金） 会場：講堂 参加者：12人

■ワークショップ「まが玉をつくろう！」

8月20日（土）、27日（土） 計2回 会場：講堂 参加者：計24人

■ワークショップ「和同開珎をつくろう！」

11月26日（土） 会場：講堂 参加者：計8人

※新型コロナウイルス感染拡大により中止となった8/14（日）の代替として開催。

■ワークショップ「古墳の鏡をつくろう！」

11月27日（日） 会場：講堂 参加者：計9人

※新型コロナウイルス感染拡大により中止となった8/13（土）の代替として開催。

2 講座

出前講座

■福井市殿下小学校 三角縁神獣鏡レプリカ作りワークショップ 6月9日（木）

講師：松村知也（当館主幹）・中西健太（当館学芸員）

■福井市至民中学校 三角縁神獣鏡レプリカ作りワークショップ 6月10日（金）・17

日（金） 講師：松村知也（当館主幹）・藤原千穂（当館副主幹）・山田裕輝（当館主査）

専門講座

■福井県護国神社 福井市遺族連合会研修会 令和5年1月24日（火）

演題「戦国大名として繁栄した朝倉氏について」 講師：白嶋祐司（当館主幹）

■セーレンプラネット お月見観望会 9月10日（土）

演題「月と日本人」 講師：白嶋祐司（当館主幹）

■ふくい城巡りプロジェクト お刀鑑賞会 in 夜の養浩館庭園 2022 11月17日（木）

講師：松村知也（当館主幹）

■第25回マニアックナイト 笏谷石七ッ尾口坑道跡見学会 4月10日（日）

講師：藤川明宏（当館副主幹）

- 福井市国見公民館 源平交流会 in 国見 国見神社見学会 6月19日(日)
講師：藤川明宏(当館副主幹)
- 福井市東安居公民館 ふるさと歴史講座 9月25日(日)
演題「飯塚観音の歴史と仏像」 講師：藤川明宏(当館副主幹)
- 福井市東郷公民館 ふるさとセミナー 10月7日(金)
演題「南山普門寺の空念和尚と媽祖観音像」 講師：藤川明宏(当館副主幹)
- 平城宮跡歴史公園 元正天皇展関連講座 11月1日(火)
演題「泰澄大師と元正天皇」 講師：藤川明宏(当館副主幹)
- 福井ライフ・アカデミー ふるさと探求講座 12月10日(土)
演題「重要文化的景観 越前海岸の水仙畑と生業」 講師：藤川明宏(当館副主幹)
- 福井県社会福祉協議会・FBC ラジオ講座いきいきライフ 12月31日(日)
演題「越前海岸の水仙畑を未来へ！」 講師：藤川明宏(当館副主幹)
- 福井市総合ボランティアセンター 講座「集まれ！写真ボランティアコース」
令和5年1月28日(土)
演題「越前海岸の水仙の文化的景観とそのみどころについて」
講師：藤川明宏(当館副主幹)
- 観音の里・祈りとくらしの文化伝承会議 令和5年3月4日(土)
演題「福井県内の仏像等の現状と課題、保存伝承の取り組みについて」
講師：藤川明宏(当館副主幹)
- 鯖江市まなべの館 近松門左衛門はじめて講座 8月13日(土)
演題「江戸の装い」 講師：佐々木佳美(当館主査)
- 福井市宝永公民館 宝永歴史研究会「宝塾」研修会 10月20日(木)
演題「福井の近代史と宝永地区」 講師：山田裕輝(当館主査)
- 高知県立歴史博物館 連続歴史講座 11月5日(土)
演題「“山内容堂”を読み解く5つの視点② 「親友」松平春嶽が見た容堂」
講師：山田裕輝(当館主査)
- 福井市老人クラブ連合会 第63回福井市あじさい元気クラブ大会 10月6日(木)
演題「結城秀康～三つの顔を持つ福井藩祖～」 講師：中西健太(当館学芸員)
- ゆうとうまちづくり協議会 結城秀康公講演会 10月16日(日)
演題「結城秀康と越前」 講師：中西健太(当館学芸員)

3 三角縁神獣鏡チョコ作りワークショップ

市内の古墳「花野谷1号墳」出土三角縁神獣鏡のレプリカを、食品用シリコンゴム型を用いてチョコレートで鋳造するワークショップ。

- 令和5年2月12日(土)、3月12日(日)
午前10時30分～12時／午後1時～2時30分／午後3時～4時30分 計6回
会場：講堂 参加者：計55人

■令和5年2月25日（土） 午後1時30分～午後3時／午後3時30分～午後5時 計2回
会場：口田公民館（広島市安佐北区） 参加者：計16人
講師：松村知也（当館主幹）、藤川明宏（当館副主幹）

4 子ども博物館

文部科学省が2004年より3ヵ年で推進した子どもの居場所作り事業を契機として、春・夏・冬休みの期間に、博物館講堂にて「子ども博物館」を開催している。切り紙や折り紙を中心に、昔遊びや親子で楽しめる工作教室などを行っている。

（1）夏休みらくらく子ども博物館

7月24日（日）～26日（火）（3日間） 午後1時30分～4時

会場：講堂 参加者：計87人

（2）冬休みらくらく子ども博物館

12月24日（土）～26日（月）を予定していたが、大雪と新型コロナウイルス感染症拡大のため中止した。

（3）春休みらくらく子ども博物館

令和5年3月25日（土）～27日（月）（3日間） 午後1時30分～4時

会場：講堂 参加者：計68人

5 へんしん越前屋

歴史体験スペース「へんしん越前屋」で、昔の衣装を着るへんしん体験活動を開催している。福井藩の参勤交代「大名行列」や福井城下の正月行事「馬威し」、江戸時代の鎧兜のレプリカなどをテーマに、土日祝日や企画展、子ども博物館の開催時期に合わせて実施している。

（1）へんしん！「大名行列」の衣装を着てみよう

特別展・5月21日（土）～7月3日（日）、夏季展・7月23日（土）～8月28日（日）、
秋季展・10月9日（土）～11月23日（火・祝）の土日祝日、夏休み子ども博期間・
7月24日（日）～26日（火）、及び学校利用日等計70日

参加者：計262人

（2）へんしん！「打掛」を着てみよう

秋季特別展「ジャパニーズ・ウェディング」・10月8日（土）～11月23日（水・祝）
に合わせて、打掛の着用体験を実施した。

参加者：計167人

（3）へんしん！「よろいかぶと」を着てみよう

参加者：計41人

6 小中学校との連携

活用検討委員会

児童生徒の学習効果の向上を目指し、学校と郷土歴史博物館が、相互に情報や意見を交換し、協力して歴史博物館を利用した学習活動を進めるための委員会。

【委員会構成】

委員：木田小学校 教諭 飯田 千晶、大東中学校 教諭 土成 永侑
清明小学校 教諭 杉本 直也、森田中学校 教諭 中林 光浩
社中学校 教諭 三好 歩、学校教育課 主幹 柳生 敏明
事務局：郷土歴史博物館主幹 松村 知也、主査 山田 裕輝、学芸員 中西 健太

■第1回 8月24日（水）午後3時30分～5時 会場：講堂

議題：「令和3～4年の学校団体利用状況について」

「調べ学習のためのページ」広報について」

「調べ学習のためのページ」内容追加について」

「歴史体験講座の内容について」

「令和4年度下半期の催事について」

■第2回 令和5年3月29日（水）午後3時30分～5時 会場：講堂

議題：「令和4年度の学校団体利用状況について」

「左内先生のレガシー継承プロジェクト」説明と相談」

「歴史体験講座（夏休み等）の内容について」

「令和5年度予定催事について」

職場体験学習の受け入れ

■福井市棗中学校 8月25日（木）・26日（金）

■福井市明道中学校 10月27日（木）・28日（金）

■福井市進明中学校 10月27日（木）・28日（金）

講師の派遣

■福井市藤島中学校 地域の担い手づくりプログラム

11月29日（火）午後1時15分～3時50分 講師：藤原千穂（当館副主幹）

学校利用の状況

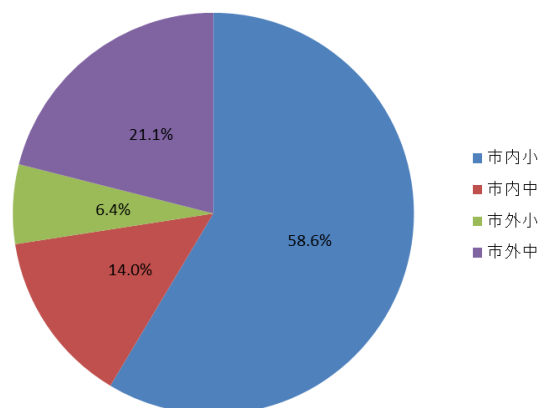
<月別利用者数の推移>

令和2年度(2020)				令和3年度(2021)				令和4年度(2022)			
(人数:のべ利用者数)				(人数:のべ利用者数)				(人数:のべ利用者数)			
	中学生	小学生	合計		中学生	小学生	合計		中学生	小学生	合計
4月	0	0	0	4月	0	0	0	4月	22	0	22
5月	0	0	0	5月	58	0	58	5月	124	243	367
6月	0	0	0	6月	210	200	410	6月	150	497	647
7月	0	0	0	7月	0	14	14	7月	5	187	192
8月	0	0	0	8月	0	0	0	8月	7	0	7
9月	93	132	225	9月	98	244	342	9月	13	0	13
10月	229	340	569	10月	323	162	485	10月	274	54	328
11月	199	34	233	11月	87	75	162	11月	111	247	358
12月	0	88	88	12月	5	133	138	12月	0	56	56
1月	0	0	0	1月	0	23	23	1月	0	37	37
2月	0	52	52	2月	0	0	0	2月	6	0	6
3月	0	0	0	3月	0	4	4	3月	0	0	0
合計	521	646	1,167	合計	781	855	1,636	合計	712	1,321	2,033

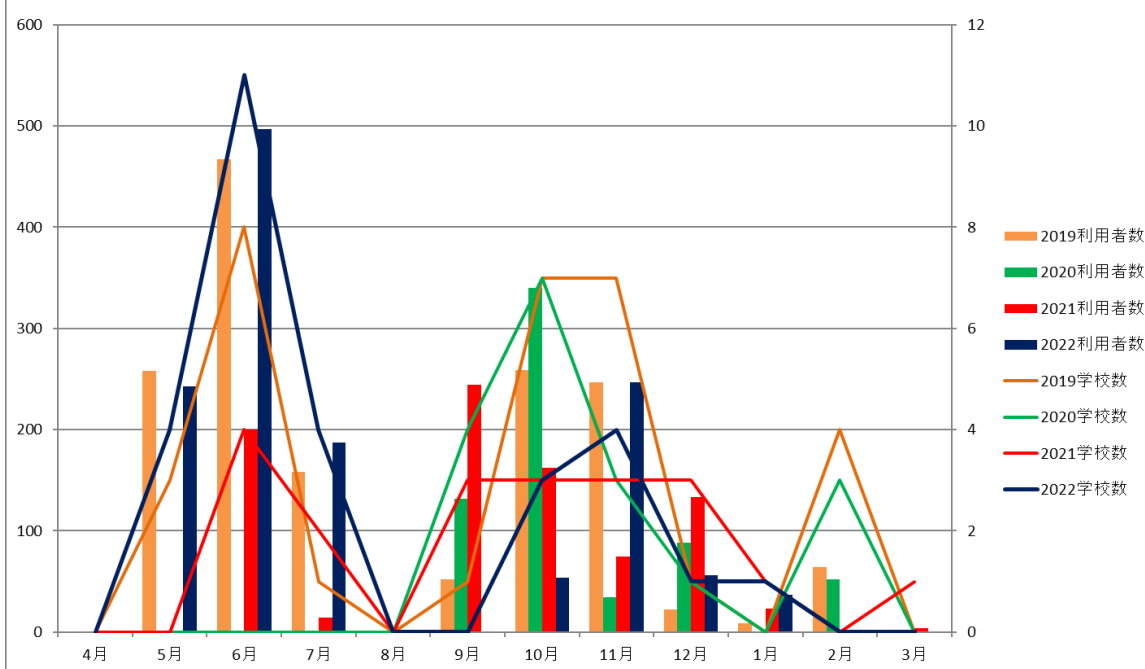
<月別利用学校数の推移>

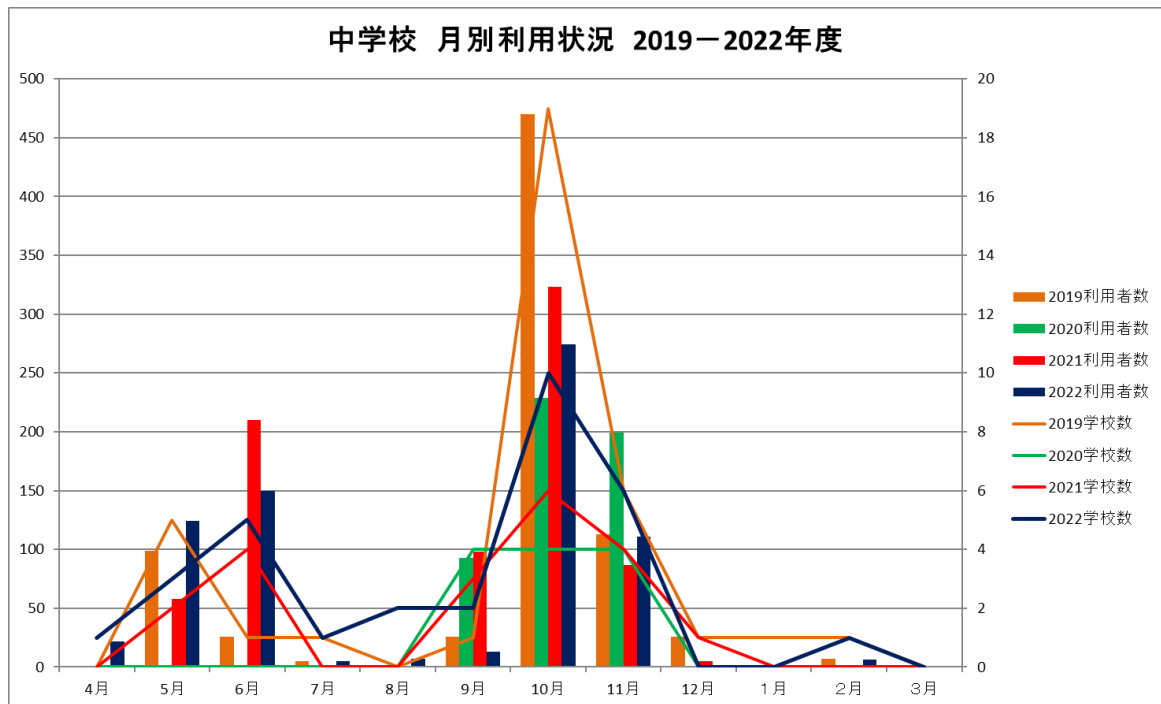
令和2年度(2020)				令和3年度(2021)				令和4年度(2022)			
(学校数:のべ利用数)				(学校数:のべ利用数)				(学校数:のべ利用数)			
	中学校	小学校	合計		中学校	小学校	合計		中学校	小学校	合計
4月	0	0	0	4月	0	0	0	4月	1	0	1
5月	0	0	0	5月	2	0	2	5月	3	4	7
6月	0	0	0	6月	4	4	8	6月	5	11	16
7月	0	0	0	7月	0	2	2	7月	1	4	5
8月	0	0	0	8月	0	0	0	8月	2	0	2
9月	4	4	8	9月	3	3	6	9月	2	0	2
10月	4	7	11	10月	6	3	9	10月	10	3	13
11月	4	3	7	11月	4	3	7	11月	6	4	10
12月	0	1	1	12月	1	3	4	12月	0	1	1
1月	0	0	0	1月	0	1	1	1月	0	1	1
2月	0	3	3	2月	0	0	0	2月	1	0	1
3月	0	0	0	3月	0	1	0	3月	0	0	0
合計	12	18	30	合計	20	20	40	合計	31	28	59

市内全学校数に占める博物館利用校の割合(2022)



小学校 月別利用状況 2019—2022年度





7 高校・大学等との連携

博物館実習の受け入れ

大学における博物館学芸員資格取得のための実習機関として、学生の受け入れ・指導を行っているが、令和4年度は5名の実習生を受け入れた。

➤ 受け入れ大学

金沢学院大学、京都女子大学、大東文化大学、筑波大学、富山大学

➤ 主な実習内容

文献資料の取扱い・整理、工芸品の取り扱い、修理裂の整理と保存、武具資料の取扱い、博物館の教育普及活動、文化財の保存と活用、文化財修理の見学（福井市大安禅寺）、展示環境の整備など

講師の派遣

■福井工業高等専門学校 電気電子工学科2年「歴史Ⅱ」の授業担当（通年）

講師：山田裕輝（当館主査）

■福井県立藤島高等学校 SSH「研究」にかかる助言・リサーチサポート

7月20日（水）・12月9日（金） 講師：白嶋祐司（当館主幹）

8 ボランティアとの連携

平成16年に発足した博物館ボランティアグループ「とねりの会」との連携により、博物館と来館者とをより円滑につなげていく活動を行っている。また博物館ボランティアの養成講座としてミュージアムカレッジを開講している。

博物館ボランティアグループ「とねりの会」

博物館の依頼により団体客への展示・庭園解説等を行うほか、博物館との協同事業である「子ども博物館」の企画運営、会員の研鑽や親睦を図る研修会などを行っている。

会員数：67名（令和5年4月現在）

会員向けギャラリートーク

会員が館蔵品ギャラリーの展示案内を行うことができるよう、担当学芸員が展示を解説するギャラリートークを開催した。

- 館蔵品ギャラリー「甞に注目！鼓山古墳」 4月3日（日） 参加者：14人
- 館蔵品ギャラリー「土器のかたち」 7月9日（土） 参加者：31人
- 館蔵品ギャラリー「ちょっと昔のクールチョイス」 8月11日（木） 参加者：11人
- 館蔵品ギャラリー「名品からみる鎌倉時代」 令和5年1月7日（土） 参加者：8人
- 館蔵品ギャラリー「節会の図」 令和5年2月19日（日） 参加者：21人

「ミュージアムカレッジ」（博物館ボランティア養成講座）

歴史を学んで得た知識や感動を多くの人に伝えたいという市民を対象に、講座や実習などを組み合わせた学習プログラムを提供している。

■令和4年度ミュージアムカレッジ基礎講座の概要

- | | |
|------------------------------------|----------------------|
| 1. 講座「ふくいの縄文・弥生・古墳時代」 | 講師：松村知也（当館主幹） |
| 2. 講座「奈良時代の越前と東大寺領荘園」 | 講師：白嶋祐司（当館主幹） |
| 3. 講座「養浩館庭園の歴史」 | 講師：藤川明宏（当館副主幹） |
| 4. 講座「舎人門の復原」 | 講師：藤川明宏（当館副主幹） |
| 5. 講座「福井藩と福井城」 | 講師：中西健太（当館学芸員） |
| 6. 講座「松平春嶽をめぐる人々」 | 講師：山田裕輝（当館主査） |
| 7. 講座「近代福井の発展と戦・震災」 | 講師：藤川明宏（当館副主幹） |
| 8. 講座「博物館の教育普及事業とボランティア」 | 講師：松村知也（当館主幹） |
| 9. ワークショップ「へんしん越前屋着付け体験」 | 講師：佐々木佳美（当館主査） |
| 10. ワークショップ「博物館の解説を体験してみよう」 | 講師：藤原千穂（当館副主幹）・とねりの会 |
| 11. ワークショップ「博物館の体験学習プログラムを体験してみよう」 | 講師：松村知也（当館主幹）・とねりの会 |
- 参加者（のべ人数）：94人 修了者数：13人

■令和4年度ミュージアムカレッジ応用講座

館長講話 講師：坂 靖志（当館館長）

第1回「文化の継承」 5月22日（日） 参加者：50人

第2回「舎人門周辺の発掘調査」7月16日（土）参加者：16人

第3回「養浩館庭園の発掘調査」10月9日（日）参加者：12人

解説ハンドブック改善勉強会 講師：松村知也（当館主幹）

オリエンテーション 令和5年2月26日（土） 参加者：14人

「ふくいのおゆみ」 3月19日（日） 参加者：16人

Ⅲ 調査研究

企画展関連調査

調査先		資料名など
福井県立歴史博物館	福井市	鉄製自在置物
敦賀郷土博物館	敦賀市	鉄製鐙
真田宝物館	長野県	近世具足
楞嚴寺	福井市	仏像
福井県文書館	福井市	下総結城氏関連史料
個人宅・孝顕寺	茨城県	結城秀康関連史料
熊本県立美術館・熊本市横井小楠記念館	熊本県	横井小楠関係史料

福井の文化財に関する調査

調査先		資料名など
個人宅	坂井市	刀剣資料
個人宅	永平寺町	刀剣資料
福井県文書館	福井市	刀剣関連史料
願生寺	福井市	仏像
意加美神社	福井市	仏像
畝畦観音堂	あわら市	仏像
滝雨乞堂	あわら市	仏像
瀧谷寺	坂井市	仏画
個人宅	越前市	近世絵画
称念寺	坂井市	仏画
一般企業	福井市	東京オリンピック関係資料
みなとつるが山車会館	敦賀市	敦賀の山車染織品調査

その他の調査

調査先		資料名など
光西寺	埼玉県	川越市指定文化財松井松平家伝来葵紋大旗 (越葵文庫に係る調査)

研究成果の公開

- 福井市立郷土歴史博物館研究紀要 第24号 A4判 34頁 令和5年3月発行
論文「福井平野の古墳群に関する試論」坂靖志
研究ノート「越前松平家所蔵刀剣目録『御佩刀記録』について」松村知也
- 『高山流水－赤澤徳明氏退職記念論集－』赤澤徳明氏退職記念論集制作委員会編
赤澤徳明氏退職記念論集制作委員会 令和5年2月発行
論文「越前における古社と信仰の山と山寺についての素描」松村知也
- 『楽浪文化財修理所文化財修理報告書』VOL.20 令和4年12月25日発行
事例報告「滝波五智如来堂の修理」藤川明宏
- 『敦賀の山車総合調査報告書』 令和5年3月31日発行
第2節「山車の染織」佐々木佳美
- 近現代史研究会第13回大会報告 令和4年7月16日開催
「幕末期萩藩における海外情報の収集・翻訳・出版」山田裕輝
- 『市立函館博物館研究紀要』第33号 令和5年3月31日発行
資料紹介「早坂文嶺筆「米人渡来之図」について」山田裕輝
- 『豊田市史研究』第14号 令和5年3月31日発行
資料紹介「明治五年五月額田県布達にみる額田県博覧会」山田裕輝

専門的知見の提供

- | | | | |
|------------------|---------------|----|------|
| ■第1回あわら市文化財保護委員会 | 令和4年5月24日（火） | 委員 | 藤川明宏 |
| ■第2回あわら市文化財保護委員会 | 令和5年2月2日（木） | 委員 | 藤川明宏 |
| ■第1回坂井市文化財保護審議会 | 令和4年6月14日（火） | 委員 | 藤原千穂 |
| ■第2回坂井市文化財保護審議会 | 令和5年3月（書面開催） | 委員 | 藤原千穂 |
| ■第1回越前市文化財保護委員会 | 令和4年11月17日（木） | 委員 | 藤原千穂 |
| ■第2回越前市文化財保護委員会 | 令和5年3月13日（月） | 委員 | 藤原千穂 |

IV 資料の保存・活用

1 福井の歴史に関する資料の収集（寄贈・寄託）

寄贈資料

資料名	件数	寄贈者（敬称略）	
東京オリンピック2016招致幟	1	福井市	株式会社森永 防水布製品製 作所 代表取締役 森永 克彦
元和四年霜月日 秋田〔 〕宛松平忠昌領知宛行状 1通	1	永平寺町	宇随 良三
女性肖像画 波々伯部繁筆 1幅	1	福岡県	坂梨 利広
メガネ用紙箱（清水眼鏡商会）1箱ほか	3	福井市	清水 義浩
脇指 無銘 1口	1	埼玉県	船橋 健二
島田墨仙筆 豊公 1幅	1	福井市	久保 榮助
松平春嶽筆石黒務宛 「茂昭拝侯爵喜而賦此以記特恩 云」書幅 1幅（松平永芳筆解説書付属）	1	東京都	水島 直光
由利公正漢詩幅 1幅ほか	11	東京都	三寺 利博
松平春嶽題「方外室中方外画」 1幅	1	坂井市	岡本 征雄
橋本家累代系図 1幅ほか	42	神奈川県	橋本 長茂
福田源三郎筆随筆画集帖（スケッチ） 1冊ほか	10	茨城県	田端 富貴子

寄託資料

資料名	件数
・書画貼交屏風 書：広部鳥堂・画：島田雪谷（青涯） 六曲一双	1

2 資料の修理

資料名	数量	内容	委託先
横井平四郎筆詩幅「斯道在懷云々」	1幅	修繕	石川県文化財保 存修復工房

3 資料の特別利用

当館で保管する資料を、撮影、模写、模造、熟覧もしくは写真の使用を行おうとする個人・団体に対して、教育・学術・報道・その他郷土福井の歴史と文化の普及を目的とするものに限って、無償で協力している。

令和3年度 特別利用内訳表（件数）

撮影	模写・実測	模造	熟覧	写真掲載	原版貸出	館外貸出	その他
26	3	0	23	170	0	9	3

館外貸出の主な実績（展覧会への出展協力）

■福井市自然史博物館

第87回特別展

笏谷石製瓦（隅瓦）（福井城址採集遺物）1点ほか 計3件

■高知県立高知城歴史博物館

企画展「没後150年 山内容堂」

山内容堂公御手書 1巻ほか 計16件

■大阪城天守閣

特別展「“シンボル”が彩る戦国の世」

山縣昌景所用 猩々緋指物 1本ほか 計2件

■武生公会堂記念館

「日本皮膚病の開拓者 土肥慶蔵」展

土肥慶蔵関係資料 計4件

■福井県立歴史博物館

秋季特別展「百貨店の近代」

福井市役所新築落成記念菓子器 1点ほか 計2件

■郡山市立美術館

特別展「記録する眼 豊饒の時代 明治の画家 亀井至一、竹二郎兄弟をめぐる人々」

亀井竹次郎筆中根雪江像 1額ほか 計2件

■福井県文書館

松平文庫テーマ展43「お錠口のなかにいたのはだれ？—「表御メ切」と福井藩の奥向」

幕儀参考稿本 1冊ほか 計2件

V 利用状況

令和4年度入館者集計

月別	有料観覧者 (平常展示)		有料観覧者 (企画展示)		友の会 優待観 覧券	ボラン ティア	中学生 以下	70歳以上	障害者	学校 団体	減免	無料 公開	教育普 及事業	総計
	個人	団体	個人	団体										
4	636	0	0	0	24	68	52	319	55	22	20	106	1,256	2,558
5	1,042	20	209	0	43	100	69	391	158	266	87	54	2,073	4,512
6	324	33	348	0	33	156	50	344	58	605	185	115	1,892	4,143
7	482	0	360	0	30	188	93	366	36	154	127	111	1,826	3,773
8	429	0	969	0	40	200	249	688	136	15	139	133	1,773	4,771
9	1,057	36	0	0	22	80	57	313	81	13	38	104	1,510	3,311
10	963	25	1,610	0	17	40	126	270	221	238	342	179	1,928	5,959
11	1,389	139	985	22	12	42	175	642	227	341	188	691	2,312	7,165
12	516	30	0	0	6	17	28	182	35	55	43	41	786	1,739
1	397	0	0	0	11	34	52	135	14	0	17	71	658	1,389
2	797	0	0	0	35	49	69	275	59	31	48	49	1,317	2,729
3	834	0	276	0	40	152	133	507	115	0	106	170	2,074	4,407
合計	8,866	283	4,757	22	313	1,126	1,153	4,432	1,195	1,740	1,340	1,824	19,405	46,456

※有料観覧者数(平常展示)は、単館券、共通券、その他の割引券など

※減免等は、免除申請、マスコミ取材、招待券利用など

※無料公開は、「家庭の日」「文化の日」「ふるさとの日」「関西文化の日」「養浩館庭園ライトアップ」

※教育普及事業は、企画展開連展示、講座・講演会、ワークショップ、子ども博物館、へんしん越前屋など

友の会入会者数

区分	人数
一 般	95
大・高校生	1

施設利用数（当館の主催事業を含む）

区分	件数
講 堂	107
企画展示室	0

VI 組 織（令和 4 年度）

博物館運営協議会委員（五十音順）

合川由美（足羽小学校教頭）
佐藤 圭（前福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館文献調査専門員）
下川 勇（福井工業大学工学部建築土木工学科教授）
杉田晃一（前福井県立大学参与）
瀧澤 徹（郷土歴史博物館ボランティア「とねりの会」代表）
田中仁美（子ども文庫「どらごんぶっくす」代表）
東村純子（福井大学国際地域学部准教授）
柳沢芙美子（福井県文書館古文書調査専門員）

博物館職員

名誉館長	松平宗紀
館 長	坂 靖志
副館長	長谷川健一

【企画係】

係 長（主幹）	白嶋祐司（学芸員・文献史学）
副主幹	藤川明宏（学芸員・考古学）
主 事	大谷周子（庶務）

【学芸係】

主 幹	松村知也（学芸員・考古学）
副主幹	藤原千穂（学芸員・美術史）
主 査	佐々木佳美（学芸員・美術史）
主 査	山田裕輝（学芸員・文献史学）
学芸員	中西健太（学芸員・文献史学）